

3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

② 社会福祉援護費（地域福祉課・障がい高齢福祉課）

1 第2次向日市地域福祉計画の推進（地域福祉課）

(1) 地域福祉計画推進委員会の開催

福祉関係者、学識経験者ほか12人の委員で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているかの点検と今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催した（3月9日）。

(2) 地域支え合い会議（市民ワークショップ）

〈上植野南部地域〉	開催数	9	場所	上植野コミュニティセンター
〈寺戸町二枚田地域〉	開催数	7	場所	岸ノ下集会所ほか

内 容 〈上植野南部地域〉 地域における困りごとや今後の活動について話し合い、会の見直しや地域住民への働きかけについて話し合いを実施した。

〈寺戸町二枚田地域〉 高齢者の引きこもりや地域住民との交流を目的として、介護保険制度や認知症についての学習会や健康体操教室等を実施した。

2 地域ふれあいのまち推進事業（地域福祉基金活用事業）

健康・生きがいつくりの推進につながる事業を行っている団体に対し補助金を支出した。

(1) 地域配食(会食)活動、一人暮らし高齢者等訪問活動	8 団体	700,000円
(2) ふれあいサロン活動推進事業	17団体	600,000円
(3) 地域福祉計画推進事業	1 団体	50,000円

3 住宅手当緊急特別措置事業

住宅を喪失した離職者又は喪失するおそれのある離職者に対し、住宅費を支給するとともに、就労支援員による就労支援等を実施した。

(1) 相談件数	21 人
(2) 申請件数	8 人
(3) 支給件数	8 人
(4) 延長件数	1 人
(5) 支給金額	1,545,000 円

4 自殺対策事業（障がい高齢福祉課）

自殺問題に対する正しい理解を促進するため、心の健康についての知識を普及啓発する事業を行った。

心の健康づくり事業の実施

日 時 平成23年9月29日（木） 午後2時～4時

場 所 向日市民会館 第1会議室

内 容 【心の健康づくりセミナー】

「イライラ・うつうつにさようなら」

～豊かな人間関係を育むコミュニケーションとは～

講 師 産業カウンセラー 安元 寛子さん

参加者 34人

③ 民生委員活動費（地域福祉課）

1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員72人、主任児童委員6人で組織）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 6,718,164 円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会 6回 研修会 6回（地区民生児童委員協議会合同開催）

2 向日市民生委員推薦会

森本地区1人補充に係る推薦事務を11月に行った。

④ 福祉団体助成費（地域福祉課）

1 福祉関係団体事業補助金 124,000 円

向日市遺族会及び向日市原爆被災者の会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日 6月24日（金） 場 所 三重県・長島方面

参加人数 36人

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月11日（火） 場 所 国立京都国際会館

参加人数 13人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月15日（月） 場 所 日本武道館

参加人数 3人

⑤ 社会福祉協議会費（地域福祉課）

1 暮らしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、暮らしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った。（向日市社会福祉協議会に業務を委託）

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏 期	7月1日～7月14日	8件	755,000円
年 末	12月1日～12月14日	6件	550,000円

2 社会福祉協議会運営補助金

（福）向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補 助 金 25,000,000 円（専任職員ほか人件費補助及び社会奉仕活動センターほか事業費補助）

⑥ 福祉医療費（医療保険課）

1 福祉医療費の支給対象

- (1) 75歳未満で、後期高齢者医療の被保険者でない重度心身障がい児者（身障1級・2級、IQ35以下等）及び母子家庭児童（18歳高校卒業まで）とその母に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分を助成した（府補助制度）。
- (2) 75歳未満で後期高齢者医療の被保険者でない身体障がい者（3級）であって、住民税非課税世帯に属する者、18歳を超えて高校に在学中の母子家庭児童及びその母並びに両親が身体障がい3級以上の高校卒業までの児童等（所得制限は府制度に準ずる。）に対し、医療費の自己負担分を助成した（市独自制度）。

		受給者数 (平均) ①	延べ 受診件数 ②	医療費 支給総額 ③	1人当たり 医療費 ③/①	1件当たり 医療費 ③/②
府補助 制度	重度心身障がい	569	14,477	93,360,052	164,077	6,449
	母子家庭	1,166	13,752	40,694,128	34,901	2,959
市独自 制度	重度障がい	24	750	4,916,967	204,874	6,556
	母子家庭	6	103	277,292	46,215	2,692
計		1,765	29,082	139,248,439	78,894	4,788

⑦ 社会福祉基金積立金費（地域福祉課）

寄附金（6件 270,000円）及び基金利子（2,045円）を社会福祉基金に積み立てた。

⑧ 国民健康保険事業費（医療保険課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	155,285,257 円
保険基盤安定分（保険者支援分）	33,202,808 円
事務費分	18,986,323 円
出産育児一時金分	13,904,266 円
財政安定化支援事業分	45,813,000 円
その他	33,596,346 円

⑨ 乙訓福祉施設事務組合費（障がい高齢福祉課）

乙訓若竹苑及び乙訓ポニーの学校並びに障害程度区分認定審査会を運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

⑩ 民間福祉施設運営助成費（障がい高齢福祉課）

心身障がい者援護施設を運営する社会福祉法人及び障がい者共同作業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障害者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補 助 額 19,014,668 円 （乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会）
※あらぐさ福祉会ケアホームいんどり建設に係る埋蔵文化財発掘調査経費に対する補助を含む。

2 障がい者共同作業所等運営整備補助

障がい者共同作業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補 助 額 3,804,572 円 （共同作業所やよい工房、やよい工房久貝事業所、
友愛之郷、友愛印刷）

⑪ 地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

基金利子（411,910円）を地域福祉基金に積み立てた。

⑫ 福祉年金費（市民課）

1 特別給付金

在日外国人高齢者特別給付金	2人	240,000円
在日外国人重度障害者特別給付金	1人	432,000円

2 向日市老人福祉年金

支給状況

（単位：円）

上期対象者	支給額	下期対象者	支給額	未支給年金対象者	支給額	合計
5人	15,000	4人	12,000	1人	1,000	28,000

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

① 老人ホーム入所措置費（障がい高齢福祉課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設に入所措置した。

- ・養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

新規措置人員 0人 措置廃止人員 0人

(単位：人、円)

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B/A
		平成23年 4月1日	平成24年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人ホーム	洛南寮	3	3	36	5,283,091	146,753
計		3	3	36	5,283,091	146,753

② 老人福祉事業費（障がい高齢福祉課）

1 敬老事業

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現を目指して実施した。

(1) 敬老会の開催

平成23年9月8日（木）70歳以上の高齢者を対象に向日市民会館において開催

- ・対象者数 8,351人（うち入場者数 1,098人）
- ・催物出演者 歌謡ショー：塩乃 華織
漫 才：横山 たかし・ひろし
- ・委託料 1,495,000円

(2) 敬老記念品の贈呈

(単位：人、円)

	対象者数	贈呈者数	記 念 品	事 業 費
米 寿	160	160	膝掛け毛布	349,440
新 百 歳	10	9	額縁付肖像画又は羽毛肌掛布団	82,475
最 高 齢	1	1	鶴寿合わせマイヤー毛布	11,025
計	171	170		442,940

2 老人クラブの育成

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数（平成23年4月1日現在）

単位クラブ	27 クラブ
会員数	1,398 人

(3) 活動補助金 2,500,000円

3 生活支援事業

(1) 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難な一人暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
一人暮らし	132 人	23,215 食	7,893,100 円
高齢者世帯	91		
その他	27		
合計	250		

(2) 生活支援型ホームヘルプサービス

介護保険の要介護認定で非該当となった高齢者や、退院直後などで一時的に支援の必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣し、自立した生活を維持継続できるよう、（福）向日市社会福祉協議会に委託して実施した。

区分	利用者数	延べ派遣数	委託料
非該当	0 人	0 回	275,620 円
一時的支援	5	44	
60歳以上65歳未満	1	44	
計	6	88	

4 在宅介護支援センター

向日市地域包括支援センターと連携を図りながら、在宅介護に関する総合的かつ専門的な相談を受け、ニーズに合った保健・医療・福祉サービスの総合的な調整、福祉サービスの申請代行、要援護高齢者等の実態把握などを行うため、（医）回生会及び（福）向陽福祉会に事業を委託して実施した。

（単位：件）

名 称	実態把握件数	延べ相談件数
ケアセンター回生 向日市在宅介護支援センター	82	76
在宅介護支援センター 向陽苑	81	236
計	163	312

5 介護者支援金支給事業

満65歳以上の要介護「3・4・5」の高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護者支援金（年額30,000円）を支給した。

要 介 護 状 態 区 分	支 給 件 数	事 業 費
要 介 護 3	152 件	8,880,000 円
〃 4	92	
〃 5	52	
計	296	

6 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給 付

・電磁調理器	1 台	・助成額	13,650円
・自動消火器	1 台	・助成額	29,400円

(2) 貸 与（福祉電話）

ア 新規貸与台数	1 台		
イ 平成24年3月31日現在貸与数	6 台	事業費	6,300円

7 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない65歳以上の在宅高齢者の方で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、手すりの設置、段差の解消工事等の費用の一部を助成する事業を実施した。（介護保険非該当者含む。）

・相談件数	4 件
・助成件数	4 件
・助 成 額	461,000円

8 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住する一人暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数 55件 事業費 5,559,600円

9 あんしんホットライン事業

65歳以上の一人暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時に連絡するための緊急通報装置を設置した。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数 48件
イ 返納件数 39件
ウ 平成24年3月31日現在貸与数 342件（消防デモ機除く。）

(2) 端末装置からの通報実績

ア 通報件数 100件
イ 出動件数 54件

10 救急医療情報キット配布事業

65歳以上の高齢者世帯を対象に、かかりつけ医や服薬状況、持病等の救急時に必要な情報を保管する救急医療情報キットの配布を実施した。

・配布世帯数 1,476世帯（平成24年3月31日現在）

11 認知症予防教室事業

高齢者及び認知症高齢者の家族等を対象に、認知症とはどのような疾患かを学び、認知症の方との接し方などを理解するとともに、認知症を予防するための知識や生活の工夫などを会得するための教室を委託して実施した（5回を1クール実施）。

・参加者実人数 11人（延べ参加者数31人）

12 認知症支援ネットワーク構築等推進事業

認知症の方とその家族を地域で支えるために医療、福祉、介護等を行うマンパワーや拠点などの地域資源をネットワーク化し、相互に連携する支援体制を構築するため、認知症地域支援体制構築等推進事業を一部業務委託して実施した。

13 高齢者サービスガイドブック作成事業

市民への周知及び関係機関との連携に活用していくことを目的に、本市が実施している高齢者福祉サービスなどを中心に紹介するガイドブックを作成し、高齢者及びその家族、関係機関等に配布した。

- ・高齢者サービスガイドブック作成部数：2,000部

14 いきいきサロン設置事業

高齢者の閉じこもりを予防し、見守る態勢を強化するため、高齢者が気軽に地域で集える場所（サロン）の設置に係る備品整備及びバリアフリー工事を委託して実施した。

- ・委託先：（福）物集女福祉会

15 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に低所得の高齢者等に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した（生活保護受給者を除く。）。

- ・平成23年度認定者数 21人
- ・延べ助成件数 73件
- ・助成額 1,105,850円

(2) 社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付した。

- ・助成金交付社会福祉法人
（福）華頂会、（福）向日市社会福祉協議会
- ・助成費 29,488円

③ 老人医療費（医療保険課）

65歳以上70歳未満の老人であって、一人暮らしの方、老人世帯の方及び所得税非課税世帯の方のうち、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下るとき、医療費の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律第67条に規定する一部負担金に相当する額を控除した額を助成した。

① 受給者数 （平均）	② 受診件数	③ 医療費支給総額	④ 1人当たり医療費 ③／①	⑤ 1件当たり医療費 ③／②
659人	15,635件	46,902,092円	71,172円	3,000円

⑤ 後期高齢者医療費（医療保険課）

後期高齢者医療の被保険者に係る療養の給付等について、高齢者の医療の確保に関する法律第98条に規定された市町村負担割合に基づく負担金を支出した。

また、同法第99条に規定された後期高齢者医療特別会計への繰出金及び後期高齢者医療の事務に要する費用を支出した。

- ・ 後期高齢者医療療養給付費負担金概算分（市町村負担分） 359,455,543円
- ・ 後期高齢者医療特別会計への繰出金 86,567,000円
- ・ 人間ドック健診補助 1,225,790円

○ 人間ドック健診補助（健康診断費用の7割補助）（医療保険課）

	男 性		女 性	
京都第一赤十字病院	4人	114,680円	0人	0円
京都桂病院	16人	408,660円	10人	277,860円
済生会京都府病院	3人	88,200円	7人	222,460円
京都工場保健会	0人	0円	0人	0円
御池クリニック	3人	83,790円	1人	30,140円
大和健診センター	0人	0円	0人	0円
計	26人	695,330円	18人	530,460円

⑥ シルバー人材センター費（障がい高齢福祉課）

60歳以上の高齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

- (1) 運営補助金 6,355,000円
- (2) 会員数 男316人 女89人 計405人（平成24年3月31日現在）

⑦ 老人福祉施設助成費（障がい高齢福祉課）

本市に建設された特別養護老人ホーム向陽苑に対し建設借入金元利金を助成した。

⑧ 介護保険事業特別会計繰出金（障がい高齢福祉課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、その円滑な運営を図るための事務費並びに保険給付費負担分及び制度の円滑な運営を図るための事業費を支出した。

⑨ 重度心身障がい老人健康管理助成事業費（医療保険課）

1 支給対象者

- (1) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、重度心身障がい老人（身障1級、2級、I Q35以下）に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
363人	9,968件	39,411,502円

- (2) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、住民税非課税世帯に属する身体障がい者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
91人	2,652件	7,492,778円

⑩ 介護基盤緊急整備特別対策事業費（障がい高齢福祉課）

本市寺戸町に建設された地域密着型サービス事業所「認知症高齢者グループホームてらど」及び上植野町に増設された「小規模特別養護老人ホーム（ケアハウス）向陽苑21」に対し、介護基盤緊急整備特別対策事業補助金及び施設開設準備経費助成特別事業補助金を交付した。

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（ヘルストロン）を備えるとともに、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。また、屋外での活動ができる隣接地に運動広場や菜園を設けている。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多人数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、生きがいと健康づくりに向けた気運づくりと組織づくりを図っている。

② 老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数293日、延べ39,451人(男20,533人、女18,918人)で、1日平均134.6人である。

(2) 行政区別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	225	5.3	102	2.1	327	3.6
寺戸町	1,422	33.2	979	20.7	2,401	26.7
森本町	299	7.0	424	9.0	723	8.0
鶏冠井町	894	20.9	1,069	22.6	1,963	21.8
上植野町	1,049	24.5	1,683	35.6	2,732	30.3
向日町	145	3.4	132	2.8	277	3.1
西向日	137	3.2	289	6.1	426	4.7
向日台	108	2.5	51	1.1	159	1.8
計	4,279	100.0	4,729	100.0	9,008	100.0

注 月初めの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(3) 年齢別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	311	7.3	296	6.2	607	6.7
65～69歳	771	18.0	784	16.6	1,555	17.3
70～74歳	1,205	28.2	1,284	27.1	2,489	27.6
75～79歳	1,274	29.8	1,020	21.6	2,294	25.5
80～84歳	601	14.0	869	18.4	1,470	16.3
85～89歳	115	2.7	372	7.9	487	5.4
90歳以上	2	0.0	104	2.2	106	1.2
計	4,279	100.0	4,729	100.0	9,008	100.0

注 月初めの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(4) 西向日運動広場利用状況

	利用者数	利用回数	1回平均利用者数
ソフトボール	601人	78回	7.7人
ソフトテニス	2,143	220	9.7
古老賀寿会	341	62	5.5
鶏冠井寿クラブ	531	100	5.3
ゲートボール連合会初心者教室	29	15	1.9
運動の集い	80	1	80.0
計	3,725	476	7.8

(5) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時～午後3時

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 241日

入浴者延べ数 11,318人(男6,466人、女4,852人)

1日平均入浴者数 47.0人(男26.8人、女20.2人)

(6) 健康器具(交流高圧電界保健装置)利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時～午後4時

イ 利用日数

293日

利用者延べ数 15,140人

1日平均利用者数 51.7人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行事

ア 4月5日 「野点の会」

イ 5月25日 「サークル・同好会発表会及び作品展」

5月26日 「サークル・同好会作品展」

ウ 9月15日 「敬老の会」 午前 《大正琴の生演奏》 大正琴サークル

《歌謡舞踊》 桜寿会

午後 《カラオケ教室で楽しく歌唱力アップ》

日本作曲家協会会員 東出敬三音楽事務所

エ 10月4日 「運動の集い」

オ 12月21日 「年忘れ演芸大会」

カ 1月11日 「新年会」 午前 《新春の寿舞い》 芳匠流家元(芳匠秀明一門)

《桜の径サークルの出演》

民謡サークル、愛唱サークル、健保会

午後 《歌始め歌謡ショー》 兵頭ハル美歌謡教室講師ほか

(2) 桜の径講座

開催日 6月28日・10月25日・2月28日の3回
内 容 高齢者交通安全教室
指導者 向日町警察署交通巡視員・乙訓交通安全協会

(3) 健康づくり講座

加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。
ア さわやか体操（女性）

（介護保険事業特別会計 3地域支援事業費 1介護予防事業費 2介護予防一次予防事業費
①一次予防事業費に掲載）

イ 男性の太極拳・気功講座（男性）

実施回数 月4回（年間46回）
参加者 参加者延べ数543人 1回平均参加者数11.8人

(4) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。

年間の活動回数は、次のとおりである。なお、サークルは指導者を有し、同好会は会員相互の活動である。

サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
書道	6人	19回	大正琴	9人	46回
茶道（裏）	5	4	俳句櫻の苑	10	24
園芸	47	10	短歌	8	6
愛唱	16	23	囲碁教室	23	95
民謡	15	56	折り紙	27	12
華道	16	20	手芸	9	58
銀塩写真	5	12	絵画	13	35
桜寿会	5	59			
華体操	44	23	合計	258	502

同好会活動

同好会名	会員数	活動回数	同好会名	会員数	活動回数
ビリヤード	33人	282回	囲碁	31人	287回
将棋	31	287	ナツメロ	47	48
卓球	33	294	カラオケ	47	45
ソフトボール	19	78	健保会	17	59
ソフトテニス	40	220	ワッショイ	6	24
ひばりの子	26	12	謡曲	8	36
古老賀寿会	18	62	スマイル	5	11
ソーイング	11	58	Koni Koni	8	8
シングソングス	10	22	合計	390	1,833

3 血圧測定

実施回数 36回 午後1時30分～3時
 測定者数 測定者延べ数 767人（男278人、女489人）、1回の平均測定者数 21.3人
 担当者 老人福祉センター看護師

③ 老人福祉センター琴の橋運営費（老人福祉センター琴の橋）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数293日、延べ25,830人（男12,203人、女13,627人）で、1日平均88.2人である。

(2) 行政区及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	1,494	12.2	2,800	20.5	4,294	16.6
寺戸町	8,941	73.3	8,951	65.7	17,892	69.3
森本町	955	7.8	702	5.2	1,657	6.4
鶏冠井町	424	3.5	318	2.3	742	2.9
上植野町	371	3.0	526	3.9	897	3.5
向日町	11	0.1	170	1.2	181	0.7
向日台	7	0.1	160	1.2	167	0.6
計	12,203	100.0	13,627	100.0	25,830	100.0

(3) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	432	3.5	1,254	9.2	1,686	6.5
65～69歳	2,229	18.3	3,329	24.4	5,558	21.5
70～74歳	3,445	28.2	4,879	35.8	8,324	32.2
75～79歳	4,486	36.8	2,920	21.4	7,406	28.7
80～84歳	1,278	10.5	1,045	7.7	2,323	9.0
85～89歳	329	2.7	199	1.5	528	2.1
90歳以上	4	0.0	1	0.0	5	0.0
計	12,203	100.0	13,627	100.0	25,830	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) ～人と人とのかけ橋・ふれあいフェスティバル2011～

開催日 平成23年6月22日（水）～24日（金）

内容 22日（水） 4年生のエコ学習講座 生ゴミが大変身！！

講師 佐野國男さん、米津惟さん（向日市エコ地域推進会議委員）

23日（木） 心と身体にやさしいフィットネスダンス2011

講師 高木 睦江さん（アメリカンダンスインストラクター）

24日（金） 料理講座 「サンドイッチとスイーツで初夏のミニパーティー」

講師 向日市食生活改善推進員

(2) 琴の橋サークル発表会

- ア 開催日 平成23年10月20日（木）
 内 容 サークル作品展・大会（卓球大会、囲碁／将棋大会、お茶席）
 模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）
- イ 開催日 平成23年10月21日（金）
 内 容 サークル舞台発表会・作品展
 模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）

(3) 琴の橋講座

- 開催日 平成24年2月24日（金）
 内 容 早春の料理講座（創る楽しみ 食べる楽しみ）
 ～バランスよく食べて元気に過ごそう。低栄養に気をつけて～
 講 師 向日市食生活改善推進員

(4) 世代間交流事業

- ア ふれあい交流給食 5回 （第4向陽小学校1年生・2年生・6年生）
 イ 陶芸交流 6回 （ ” 5年生）
 ウ 1年生との昔遊び交流 1回 （ ” 1年生）
 エ よってこまつり・遊びの広場に参加 1回 （ ” の児童・育友会）
 オ 茶道交流 2回 （ ” 6年生）
 カ 料理交流 2回 （ ” 2年生）
 キ 万華鏡づくり 1回 （ ” 3年生）
 ク サークル発表会に児童がコーラスで参加 1回 （ ” 3年生）
 ケ サークル発表会に児童の作品を展示 1回 （ ” 全学年）
 コ サークル発表会 茶道 お茶をいっぷくコーナーに参加
 サ 小学校の体育大会・向日市ふるさと音頭の踊りに参加

(5) サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓 球	80人	162回	ハーモニカ	19人	35回
男の料理教室	25	19	木曜陶芸	26	91
太極拳・気功	55	46	健康体操	51	45
そよかぜダンス	23	45	詩 吟	11	26
カメラサークル	10	12	パソコン	52	72
茶 道	11	51	川 柳	12	12
習 字	16	33	俳句竹の会	14	12
着 付	10	15	将 棋	36	135
生 花	20	18	陶芸月曜	25	90
囲 碁	26	135	チェリーフラクラブ	26	38
くれたけ民踊	5	33	ふれあい花サークル	7	14
俳句竹クラブ	7	12	もの作り	10	49
クロリテイ	29	46	趣味サークル	24	21
ソーシャルダンス	24	48	折 り 紙	17	9
ぬ り 絵	10	21	吟友クラブ	8	22
向日奇術研究会	15	28	ヨ ー ガ	31	22
アイリス（絵画）	24	46			
合 計			33サークル	759	1,463

3 民生費 1 社会福祉費 4 障がい福祉費

① 障がい者自立支援給付費（障がい高齢福祉課）

1 自立支援医療

(1) 自立支援医療（更生医療）の給付

身体の障がいがある部分に医療を加えることにより、その障がいを除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適応するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 174 件 延べ給付件数 2,313 件
給付額 59,503,774 円（うち障がい福祉サービス利用支援事業費の額 7,269,758円）

(2) 自立支援医療（特別対策事業）の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 9 件 延べ給付件数 42 件
給付額 243,650 円

(3) 自立支援医療（精神通院）

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な方に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 725 人

2 補装具費の支給

身体障がい児者の障がいがある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	2 件	3 件	5 件
装 具	12	15	27
座 位 保 持 装 置	7	13	20
盲 人 安 全 つ え	4	0	4
義 眼	2	0	2
眼 鏡	3	1	4
補 聴 器	15	23	38
車 椅 子	16	38	54
電 動 車 椅 子	4	6	10
歩 行 補 助 つ え	1	0	1
重度障がい者用意思伝達装置	1	0	1
座 位 保 持 椅 子	1	1	2
起 立 保 持 具	1	0	1
計	69	100	169
公 費 負 担 額	12,739,719 円	2,352,326 円	15,092,045 円
公費負担額のうち障がい福祉サービス利用支援事業費による公費負担額	153,258 円	5,539 円	158,797 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付（激変緩和加算費含む。）

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 113,026,616 円

区分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	67人	13人	7人
利用時間数	22,418.0 時間	3,359.0 時間	1,069.5 時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 34,019,046 円

実利用者数 9人 利用時間数 13,269.0 時間

ウ 行動援護 公費支出額 22,769,328 円

実利用者数 30人 利用時間数 6,894.5 時間

エ 同行援護 公費支出額 446,210 円

実利用者数 8人 利用時間数 245.0 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護（特別対策費を含む）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額 支出額 B/A
	H23.3.1	H24.2.29	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター※	1	1	11	1,396,690	126,972
光道園ライフトレーニングセンター	1	1	12	3,363,850	280,321
めだかの学校ヘルパーステーション	1	1	12	923,956	76,996
めだかの学校五条	1	2	20	4,035,442	201,772
天ヶ瀬学園※	1	0	12	3,284,574	273,715
あんずデイセンター	1	1	12	2,127,700	177,308
丹波桜梅園※	2	2	24	4,769,920	198,747
みずのき※	1	1	12	2,417,400	201,450
福知山学園第二翠光園※	3	3	36	10,816,520	300,459
福知山学園第三翠光園※	2	2	24	5,947,010	247,792
青谷学園※	1	1	12	3,078,000	256,500
南山城学園（和）※	1	1	12	3,291,600	274,300
南山城学園（円）※	2	1	16	3,998,790	249,924
南山城学園（凜）※	1	2	23	4,231,760	183,990
南山城学園（魁）※	1	1	12	2,849,000	237,417
乙訓の里	5	5	60	16,918,030	281,967
障害者福祉センターあらぐさ	15	15	180	46,403,792	257,799
乙訓若竹苑	2	2	24	6,798,219	283,259
晨光苑※	5	5	60	18,459,917	307,665
乙訓楽苑	16	16	192	41,826,631	217,847
乙訓ひまわり園	24	25	297	64,513,712	217,218
第2乙訓ひまわり園	3	6	75	17,706,397	236,085
京都太陽の園※	1	1	12	3,088,800	257,400
るりけい寮※	3	3	35	7,165,800	204,737
八木寮※	1	1	12	3,428,820	285,735
こひつじの苑※	1	1	12	3,815,100	317,925
くりのみ園※	1	1	12	2,459,700	204,975
洛西ふれあいの里授産園	0	1	4	420,599	105,150
新明塾山科教室	0	1	8	1,072,115	134,014
あおはにの家※	0	1	5	1,304,342	260,868
合計	97	104	1,238	291,914,186	235,795

※「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

イ 自立訓練（機能訓練）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 （年間） A		
鳥 居 寮	2	1	22	1,814,905	82,496

ウ 自立訓練（生活訓練）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 （年間） A		
晩 生 内 ワ ー ク セ ン タ ー	1	1	12	1,674,320	139,527
友 輪 館	0	1	8	931,301	116,413
合 計	1	2	20	2,605,621	130,281

エ 就労移行支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 （年間） A		
京 都 市 朱 雀 工 房	0	1	2	149,358	74,679
J S N 茨 木	0	1	9	1,718,564	190,952
シ ン マ チ ワ ー ク ス	0	1	12	1,331,644	110,970
ピ ー ス フ ル リ ン ク	1	1	12	2,010,441	167,537
合 計	1	4	35	5,210,007	148,857

オ 就労継続支援（A型）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 （年間） A		
太 陽 の 家 京 都 工 場	2	4	45	4,125,990	91,689
ジョブサポートセンターR I N E N	3	3	36	4,710,685	130,852
就 労 支 援 セ ン タ ー と も	0	2	18	2,304,555	128,031
カ フ ェ エ ポ カ	0	2	22	3,167,761	143,989
合 計	5	11	121	14,308,991	118,256

カ 就労継続支援（B型）（特別対策費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
ジョブサポートセンターR I N E N	5	5	58	7,956,469	137,181
ジ ョ イ ン ト ・ ほ っ と	1	1	12	888,182	74,015
障 害 福 祉 セ ン タ ー あ ら ぐ さ	2	2	24	2,960,257	123,344
乙 訓 若 竹 苑	9	9	111	14,266,739	128,529
や よ い 工 房 久 貝 事 業 所	3	4	41	3,467,156	84,565
友 愛 印 刷	10	10	120	16,213,236	135,110
乙 訓 ひ ま わ り 園	6	6	72	8,547,238	118,712
西 山 高 原 工 作 所	1	0	1	64,477	64,477
ワ ー ク ハ ウ ス せ い ら ん	1	1	12	1,596,222	133,019
京 都 ラ イ ト ハ ウ ス F S ト モ ニ ー	1	1	12	695,477	57,956
ノ ン ラ ベ ル	1	1	12	1,484,344	123,695
ア ト リ エ と も	1	1	12	316,668	26,389
あ ん び し や	1	1	12	5,230,860	435,905
ラ イ ト ホ ー プ 長 岡 京	1	4	37	3,334,486	90,121
リ ・ ブ ラ ン 西 京	1	1	12	248,709	20,726
友 愛 之 郷	0	9	18	2,137,501	118,750
の ぞ み 工 房	0	2	18	2,250,466	125,026
京 都 市 朱 雀 工 房	0	1	2	267,271	133,636
第 2 あ お ぞ ら 就 労 支 援 事 業 所	0	1	11	1,385,975	125,998
サ リ ュ	0	1	11	358,230	32,566
ユ ニ バ ー ス 大 津 京	0	0	1	△ 1,912	△ 1,912
アイ・コラボレーション京都 かわら事業所	0	1	4	221,217	55,304
合 計	44	62	613	73,889,268	120,537

キ 療養介護（療養介護医療費を含む）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
宇 多 野 病 院	2	2	24	7,472,015	311,334

ク 児童デイサービス 公費支出額 14,433,048 円

実利用者数 112 人 利用回数 3,271 回

ケ 短期入所 公費支出額 9,432,361 円

実利用者数 55 人 利用回数 847 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
メ ズ ン ・ ソ レ イ ユ	2	2	24	1,610,030	67,085

イ 共同生活介護（ケアホーム）（特別対策費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
ジ ョ イ フ ル 東 ノ 口	2	2	24	2,618,575	109,107
ジ ョ イ フ ル 山 ノ 下	3	3	36	3,949,167	109,699
ハ イ ツ ま ん て ん	2	1	16	1,422,643	88,915
ハ イ ツ さ く ら	2	2	24	2,560,094	106,671
あ つ と ホ ー ム	6	8	93	6,880,651	73,985
ユ ニ テ ィ 芦 原	1	1	12	1,248,520	104,043
農 夫 の 家	1	1	12	1,143,830	95,319
ピアハウス・H I S H I K A W A	2	2	24	4,261,900	177,579
ウ エ ス ト サ イ ド	1	1	12	2,480,416	206,701
青 谷 学 園	0	0	7	1,230,800	175,829
た だ い ま 荘	0	1	6	832,727	138,788
合 計	20	22	266	28,629,323	107,629

ウ 施設入所支援（特定障害者特別給付費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター ※1	1	1	12	971,310	80,943
光道園ライフトレーニング セ ン タ ー ※1	1	1	12	1,328,046	110,671
天 ケ 瀬 学 園 ※1	1	1	12	1,528,785	127,399
丹 波 桜 梅 園 ※1	2	2	24	3,397,826	141,576
み ず の き ※1	1	1	12	1,103,114	91,926
青 谷 学 園 ※1	1	1	12	1,226,516	102,210
南 山 城 学 園 (和) ※1	1	1	12	1,577,654	131,471
南 山 城 学 園 (円) ※1	2	1	16	2,059,060	128,691
南 山 城 学 園 (凜) ※1	1	2	21	3,074,636	146,411
南 山 城 学 園 (魁) ※1	1	1	12	1,487,274	123,940
福 知 山 学 園 第 二 翠 光 園 ※1	3	3	36	4,329,254	120,257
福 知 山 学 園 第 三 翠 光 園 ※1	2	2	24	2,516,972	104,874
晨 光 苑 ※1	5	5	60	8,188,517	136,475
京 都 太 陽 の 園 ※1	1	1	12	1,217,340	101,445
る り け い 寮 ※1	3	3	35	3,343,700	95,534
八 木 寮 ※1	1	1	12	1,574,136	131,178
こ ひ つ じ の 苑 ※1	1	1	12	1,588,884	132,407
く り の み 園 ※1	1	1	12	1,243,890	103,658
あ お は に の 家 ※1	0	1	5	588,774	117,755
合 計	29	30	353	42,345,688	119,959

※1：「（2）日中活動系サービス」における「ア 生活介護」との併給

(4) 旧法施設訓練等支援費

ア 旧身体障害者入所更生施設支援 (特定障害者特別給付費を含む。) (単位:人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
きこえの森	1	0	1	309,049	309,049
合 計	1	0	1	309,049	309,049

イ 旧身体障害者通所授産施設支援 (特別対策費を含む。) (単位:人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
きこえの森	1	1	12	2,576,636	214,720

ウ 旧知的障害者入所更生施設支援 (特定障害者特別給付費を含む。) (単位:人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
京北やまぐにの郷	1	1	12	3,128,324	260,694
大原野の杜	0	0	1	22,374	22,374
向陽の里	0	1	9	2,602,006	289,112
合 計	1	2	22	5,752,704	261,487

エ 旧知的障害者入所授産施設支援 (特定障害者特別給付費を含む。) (単位:人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
信愛育成苑	1	1	12	2,343,720	195,310
あおはにの家	1	0	7	1,693,624	241,946
合 計	2	1	19	4,037,344	212,492

オ 旧知的障害者通所授産施設支援 (特別対策費を含む。) (単位:人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H23. 3. 1	H24. 2. 29	延べ人数 (年間) A		
なづな学園	1	1	12	1,577,142	131,429
京都のぞみ学園	1	1	12	1,874,713	156,226
洛西ふれあいの里授産園	1	0	8	1,146,186	143,273
合 計	3	2	32	4,598,041	143,689

(5) サービス利用計画作成費
支給対象実人数 4人 公費支出額 470,316 円

(6) 高額障害福祉サービス費
支給対象実人数 1人 公費支出額 37,341 円

4 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者自立支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げるなど利用者負担の軽減を図った。

補装具費に係る軽減分	延べ16人	158,797円	【再掲】
自立支援医療（更生医療）に係る軽減分	延べ1,760人	7,269,758円	【再掲】
複数制度（障害福祉サービス、補装具費、自立支援医療）利用時の総合上限に係る軽減分	延べ1人	484円	
自立支援医療（精神通院医療、育成医療）に係る負担分		395,786円	計 7,824,825円

5 心身障害者サービス利用支援事業

心身障がい児者のサービス利用に際し、京都府の定める基準により、重度加算を行った。

短期入所事業	344回	549,200円
児童デイサービス事業	67回	193,630円

6 障害程度区分認定事務

障害者自立支援法による障害福祉サービスの利用に必要な障害程度区分認定調査を実施し、障害程度区分の認定を行った。

認定件数 58件

障害程度区分認定の状況 (単位：件)

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	1	14	13	8	5	17	58

② 障がい者生活支援事業費（障がい高齢福祉課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障がい部位別）（平成24年3月31日現在） (単位：人)

等級	肢体	視覚	聴覚・平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	290	62	11	4	139	338	6	0	7	857
2	311	61	75	3	3	5	1	3	1	463
3	266	21	27	11	5	109	27	7	4	477
4	396	18	47	10	1	152	23	103	1	751
5	225	21	2	0	0	0	0	0	0	248
6	102	33	93	0	0	0	0	0	0	228
計	1,590	216	255	28	148	604	57	113	13	3,024

(2) 療育手帳 (平成24年3月31日現在) (単位：人)

	A	B	合計
18歳未満	36	47	83
18歳以上	146	198	344
合計	182	245	427

※ Aとは、おおむねIQ35以下の者又はIQ50以下で身体障害者手帳3級以上の障がいがある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむねIQ75以下の者

(3) 精神障害者保健福祉手帳 (平成24年3月31日現在)(単位：人)

1級	2級	3級	計
20	82	76	178

2 障害者地域生活支援事業

障害者自立支援法の施行により、地域の実情に応じた障がい者福祉施策を展開する市町村事業として障害者地域生活支援事業が位置付けされ、本市でも次のような事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障がい者が地域で自立して暮らしていくための相談窓口となる障害者地域生活支援センターの運営を委託した。

向日市社協障がい者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域生活支援センター

指定相談支援事業所・障害者地域活動支援センター「アンサンブル」

コラボねっと・京都自立支援センター

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障がい児者が生活を営む上での不便を解消し、障がい者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

(単位：件、円)

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	特殊寝台	2	308,000
	特殊マット	2	32,760
自立生活支援用具	火災警報器	1	15,500
	聴覚障害者用屋内信号装置	2	174,800
	頭部保護帽	1	14,090
	入浴補助用具	7	362,010
	特殊便器	1	4,450
	電磁調理器	1	36,900
在宅療養等支援用具	ネブライザー（吸入器）	1	14,445
	電気式たん吸引器	10	540,975
	透析液加温器	3	144,200
情報・意思疎通支援用具	携帯用会話補助装置	1	98,800
	情報・通信支援用具	2	170,000
	点字器	1	7,200
	視覚障害者用ポータブルレコーダー	2	161,500
	視覚障害者用拡大読書器	2	366,900
	盲人用時計	2	20,050
	聴覚障害者用通信装置	4	164,120
	人工咽頭	1	66,500
排泄管理支援用具※	蓄便袋	615	5,148,202
	蓄尿袋	116	1,257,251
	紙おむつ	299	3,374,602
	収尿器	1	6,660
住宅改修費	居室生活動作補助用具	1	200,000
合 計		1,078	12,689,915

※1か月分を1件として計上

(3) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障がい者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 604 人（手話通訳依頼件数：庁内101件 庁外413件）

うち登録手話通訳者派遣件数 117 件 223,440 円

イ 要約筆記者派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記者を派遣した。

要約筆記者派遣総数 171 人 527,730 円（要約筆記依頼件数：庁外60件）

(4) 移動支援事業 事業費 19,700,976 円

	身体障がい者分	知的障がい者分	精神障がい者分	児童分	計
実利用者	24 人	47 人	1 人	25 人	97 人
派遣時間	1577.5 時間	4703.5 時間	65.5 時間	1976.0 時間	8322.5 時間

(5) 障害者地域活動支援センター事業

設置数 4 か所 事業費 8,579,389 円

(うち若竹苑分担金1,218,294円を含む。)

(6) 日中一時支援事業

実利用者数 51 人 利用時間数 1,873 時間 事業費 2,195,347 円

(うち若竹苑分担金529,765円を含む。)

(7) 障害者入浴サービス事業

実利用者数 5 人 利用回数 88 回 事業費 308,000 円

(8) 生活サポート事業

実利用者数 4 人 利用時間数 61.5 時間 事業費 248,475 円

(9) 手話教室の開催〔手話奉仕員養成事業〕

入門課程 参加者数 27 人

基礎課程 参加者数 14 人

(10) 身体障害者自動車改造・自動車運転免許取得教習費助成事業

身体障害者自動車改造助成 1 件 100,000 円

身体障害者自動車運転免許取得教習費助成 なし

3 心身障害者共同作業所入所訓練事業

心身障がい者を通所させて、生活指導と社会参加を促進することにより、自立更生と福祉の向上を図った。

共同作業所 友愛之郷、新明塾工房ソラ山科教室

利用者数 12 人

委託料 7,989,800 円

4 精神障害者共同作業所入所訓練事業補助

精神障害者共同作業所が実施する機能回復指導、生活適応訓練等の事業に要する経費を補助することにより、精神障がい者の社会復帰の促進を図った。

共同作業所	ゆうとびあ・むこう、共同作業所やよい工房
利用者数	17人
補助額	12,204,660円

5 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障がい児者に対し、福祉タクシー券（月額1,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数	880件	利用実績額	9,163,100円
------	------	-------	------------

6 障害者住宅改修助成

障がい者が住居内での移動等を円滑にするための段差解消や手すりの取付けなどの改修工事を行った場合に助成金を交付した。

交付件数	6件	利用実績額	512,128円
------	----	-------	----------

7 身体障害者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別障害者手当、障害基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち2,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数	300件	交付額	614,200円
------	------	-----	----------

8 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障がいがあるため独立自活することが困難な障がい児者を扶養している保護者が一定の掛金を拠出し、万一のこと（死亡・重度障がい）があった場合、残された障がい児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数	38件	補助金額	649,610円
---------	-----	------	----------

9 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の重度の障がい有二つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障がい者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に重度の障がいがあるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児者に「障害児福祉手当」を支給した。

	月 額	延べ給付人数	給付額
特別障害者手当	2・3月 26,440 円	842 人	22,190,580 円
	4月～ 26,340 円		
障害児福祉手当	2・3月 14,380 円	392 人	5,620,810 円
	4月～ 14,330 円		
合 計		1,234 人	27,811,390 円

10 身体障害者巡回更生相談

身体障がい者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これを基に適切な指導、助言、援護を行うため乙訓地域を対象に京都府家庭支援総合センターが実施したものである。

実施日	場 所	件数
平成23年5月10日	向日市民会館	8 件
平成23年7月12日	大山崎町保健福祉センター	30 件
平成24年1月13日	長岡京市産業文化会館	6 件

11 精神障がい者相談支援事業（「心の健康相談」）

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。
（毎週火曜日、午後）

相談件数 49 件

12 グループワーク『にじ』

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 52 人 開催回数 23 回

13 障がい者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000 円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000 円
向日市ろうあ協会	54,000 円	向日市障がい者の日実行委員会	395,000 円
向日市難聴者協会	36,000 円		

14 障がい児学童保育助成

障がい児の長期休暇中及び土曜日の活動の場の確保と保護者の就労支援を目的に自主運営を行う向日市障害児学童を育てる会「がんばクラブ」に対し、指導員の給与助成を行った。

助 成 額 1,000,000 円

15 向日市障がい者の日実行委員会

向日市障がい者の日実行委員会が向日市障がい者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会：子ども交流体験事業

日 時 平成23年7月30日（土） 午前10時～午後1時
場 所 向日市民会館
内 容 そば打ち体験
参加者 30人

(2) 事業第2部会：向日市障がい者の日スポーツのつどい

日 時 平成23年10月23日（日） 午前10時～午後1時30分
場 所 向日市立第3向陽小学校グラウンド
参加者 約300人

(3) 啓発部会：向日市障がい者の日みんなのつどい

日 時 平成23年11月20日（日） 午前10時00分～午後3時30分
場 所 向日市まつり会場（向日町競輪場）
内 容 ・ステージ発表 手話コーラス「さんぽ」 簡単な手話単語の練習
・手作りコーナー ブレスレット、ネックレス、ストラップ作り、視覚障がい者の体験など

16 重度障がい児（者）在宅生活支援事業補助

医療的ケアが必要な在宅の重度心身障がい児（者）が安定して日中活動サービス等を利用できるようサービス提供体制を充実する生活介護事業所等に対し、補助を行った。

補 助 額 4,900,662 円 （乙訓福祉会、向陵会、あらぐさ福祉会）

17 聴覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業

平成23年の地上デジタル放送への完全移行に伴い、聴覚障害者情報受信装置を利用中の方に対し、緊急支援として、地上デジタル放送対応型の聴覚障害者情報受信装置の交換費用に対して補助を行った。

給付件数 8 件 補助額 600,000 円

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

① 国民年金事務費（市民課）

1 適用関係

(1) 資格種類別被保険者加入状況 (単位：人)

総 数	強 制		任 意	
	第 1 号	第 3 号	若 齢	高 齢
12,424	7,456	4,792	15	161

(2) 被保険者異動状況 (単位：人)

平成22年度末 被保険者数 (第3号除く。)	平 成 23 年 度 中 の 異 動				平成23年度末 被保険者数 (第3号除く。)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 格 喪 失 届	
7,737	1,946	350	367	2,034	7,632

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係 (単位：人、%)

免除者数	内 訳						免 除 率
	法定免除	申請免除 (全額)	申請免除 (3/4)	申請免除 (半額)	申請免除 (1/4)	学特 猶予	
2,776	437	1,145	126	58	24	986	37.2

※免除率＝免除者数/第1号被保険者数

(2) 付加保険料加入状況 (単位：人、%)

付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
強 制	任 意		
0	394	394	8.1

※加入率＝付加加入者数/（第1号被保険者数＋任意加入者数－免除者数）

3 年金相談

市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実施日時 毎週木曜日 午前10時～午後4時
来訪者 81人
相談件数 137件

3 民生費 1 社会福祉費 6 福祉会館費

① 福祉会館管理費（地域福祉課）

福祉会館管理運営業務

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成23年度から5年間の指定管理者に（福）向日市社会福祉協議会を指定している。

委 託 料 13,345,115円

3 民生費 1 社会福祉費 7 難病対策福祉費

① 難病患者等生活支援事業費（障がい高齢福祉課）

日常生活用具の給付

給付件数 4 件 公費支出額 173,200 円

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

② 児童委員活動費（地域福祉課）

児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6 人 児童委員 72 人 活動費 2,291,625 円

③ 児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と5月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母子	171 世帯	児童数	281 人	支給額	3,151,000 円
父子	0	児童数	0	支給額	0
障がい	0	児童数	0	支給額	0
合計	171	児童数	281	支給額	3,151,000

2 向日市交通遺児奨学金

対象	支給額（年額）	件数	年間支給額
幼児	9,000 円	0 件	0 円
小学生	18,000	2	36,000
中学生	36,000	1	36,000
高校生	54,000	1	54,000
合計		4	126,000

3 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1 級月額50,550円、2 級月額33,670円）

3 月末受給資格者数 79 人

④ 母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。（会員数 53 人）

事業補助金 110,000 円

2 母子生活支援施設入所措置（補助金 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 1 件 措置費支払額 2,035,565 円

3 助産施設入所措置費（補助率 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 5 件 措置費支払額 1,722,667 円

4 母子家庭奨学金

(府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円)

受給者数 339 世帯 児童数 506 人

5 自立支援教育訓練給付金 (補助率 国 3 / 4)

受給者数 1 人 支給額 33,000 円

6 高等技能訓練促進給付金 (補助率 国 3 / 4)

受給者数 7 人 支給額 6,345,000 円

7 高等技能訓練修了支援給付金 (補助率 国 3 / 4)

受給者数 0 人 支給額 0 円

⑤ 無認可保育所助成費 (子育て支援課)

1 認可外保育所施設に対する補助金

(補助月額 2~4 人 57,000円、5~9 人 62,000円、10人以上 67,000円)

支給対象施設数 1 施設 支給額 357,000 円

2 認可外保育所に入所中の乳幼児に対する補助金

(補助額 月額10,000円 15日以内 日数×500円)

支給延べ人員数 (児童数) 163 人 支給額 1,489,000 円

3 認可外保育施設安全対策補助金 (健康診断補助)

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

⑥ 京都子育て支援医療費 (医療保険課)

(府補助制度)

就学前の乳幼児及び児童を対象に (平成19年 9 月診療分からは小学 6 年生までの児童も対象)、その医療費に係る自己負担分のうち入院については 1 か月 200円、入院外については 3 歳の誕生月の末日までは 1 か月 200円、3 歳の誕生月の翌月から就学前までは 3,000円 (平成19年 8 月診療分までは 8,000円) を控除した額を助成し、小学 6 年生までの児童の健康の保持・増進を図った。

受給者数 (1 か月当たり平均)	延べ受診件数	医療費支給総額
5,324 人	20,072 件	55,469,014 円

(市独自制度)

就学前の乳幼児を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について 3 歳の誕生月の翌月から 4 歳の誕生月の末日まで 1 か月 200円を控除した額を助成し、乳幼児の健康の保持・増進を図った。

受給者数 (1 か月当たり平均)	延べ受診件数	医療費支給総額
504 人	6,498 件	10,299,229 円

⑦ 病児・病後児保育事業費（子育て支援課）

病気や病後回復期の生後2か月から就学するまでの児童で、保育所等に通園し、かつ、保護者の勤務の都合等で家庭での保育が困難な児童を対象に、(医)よこばやし医院・病後児保育所カウベルキッズに委託し、病児及び病後児保育事業を実施した。

開所日数	275日
利用人数	322人

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

① 児童手当費（子育て支援課）

児童手当（国の制度・手当額 第1子、第2子5,000円、第3子以降10,000円

※第1子、第2子3歳未満10,000円 平成22年度分の現況届 提出分)

小学校修了前の児童を養育している方で、収入が一定額未満の場合に支給する。

	受給者数	対象延児童数	支給額
被用者児童手当	0人	延べ 0人	0円
非被用者児童手当	1	延べ 10	100,000
特例給付	0	延べ 0	0
被用者小学校修了前特例給付	3	延べ 20	200,000
非被用者小学校修了前特例給付	1	延べ 30	100,000
合計	5	延べ 60	400,000

② 子ども手当費（子育て支援課）

1 子ども手当（国の制度・手当額 13,000円 H23. 2月～9月分）

中学校修了前の児童を養育している方に支給する。（所得制限なし）

	受給者数	対象延児童数	支給額
0歳から3歳未満被用者	979人	延べ 8,926人	116,038,000円
0歳から3歳未満非被用者	211	延べ 2,004	26,052,000
3歳以上被用者	2,602	延べ 30,488	396,344,000
3歳以上小学校修了前非被用者	676	延べ 7,912	102,856,000
小学校修了後中学校修了前	1,367	延べ 11,873	154,349,000
合計	5,835	延べ 61,203	795,639,000

2 子ども手当（特別措置法）（国の制度・手当額 0歳から3歳未満15,000円 3歳以上小学校修了前第1子、第2子10,000円、第3子以降15,000円 中学生10,000円 H23. 10月～H24. 1月分）

中学校修了前の児童を養育している方に支給する。（所得制限なし）

	受給者数	対象延児童数	支給額
0歳から3歳未満被用者	988人	延べ 3,953人	59,295,000円
0歳から3歳未満非被用者	216	延べ 893	13,395,000
3歳以上被用者	2,674	延べ 14,493	151,365,000
3歳以上小学校修了前非被用者	661	延べ 3,437	36,365,000
小学校修了後中学校修了前	1,356	延べ 5,368	53,680,000
合計	5,895	延べ 28,144	314,100,000

③ 児童扶養手当給付費（子育て支援課）

児童扶養手当

（国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額41,550円、一部支給月額9,810～41,540円、2子加算5,000円、3子以降加算3,000円）

受給者数（年度末）		
支給対象者	全部支給	228人
	一部支給	194
	全部停止	49
	合計	471

区分		支出額
全部支給		117,498,360円
一部支給		68,997,110
加算額	2子加算	11,045,000
	3子以降加算	1,515,000
合計		199,055,470

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

① 家庭児童相談費（子育て支援課）

家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 3人

相談の種類別件数及び結果別件数

（単位：件）

相 談		種 別	延べ件数	実件数
相 談 項 目	養護相談	児童虐待相談	118	34
		その他の相談	133	29
	保健相談	保健相談	0	0
	障がい相談	肢体不自由相談	0	0
		視聴覚障がい相談	0	0
		言語発達相談	0	0
		重症心身障がい相談	9	2
		知的障がい相談	0	0
		自閉症等相談	1	1
	非行相談	ぐ犯行為等相談	11	8
		触法行為等相談	2	1
	育成相談	性格行動相談	10	7
		不登校相談	17	10
		適正相談	0	0
		育児・しつけ相談	26	19
	その他の相談	その他の相談	163	94
総 計			490	205

(単位：件)

処理項目	面接指導	助言指導	58
		継続指導	7
		他機関あつせん	0
	その他		140
	総計		205

※ 匿名相談14件を含む。

虐待通告件数

(単位：件、人)

	件数	児童数
虐待通告	20	35

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

② 保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

入所児童の保育については、保育目標及び指導計画に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫を凝らした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

(単位：人)

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
第1保育所	平成16年度	230	1,034	1,697	2,731
第2保育所	昭和43年度	120	593	806	1,399
第3保育所	昭和45年度	120	560	947	1,507
第5保育所	昭和47年度	120	602	870	1,472
第6保育所	昭和49年度	150	686	1,138	1,824
合計		740	3,475	5,458	8,933

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 4月・10月の年2回実施
- イ 歯科健診 6月・12月の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月に実施
- エ 検尿 6月・11月に実施
- オ ぎょう虫検査 6月・11月に実施
- カ 歯磨き教室 4・5歳児を対象に実施（6月）
- キ 視力検査 3歳児以上について実施（9月）
- ク 身体計測 毎月実施
- ケ 手洗い教室 3・4・5歳児を対象に実施（12月）

(3) 一時保育事業

パートタイムなど保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で一時預かり事業を実施した。

延べ利用人数 2,544人

(4) 延長保育事業

保護者の就労形態等に対応し、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

延べ利用人数 16,511人

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人）

区 分		年 度	参 考	
			平成23年度	平成22年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	5 か所・740人	5 か所・740人	5 か所・740人
A	運 営 経 費 総 額	1,048,134,569	1,039,452,020	1,001,586,590
B	国 ・ 府 補 助 金 ・ 雑 入 等	31,733,880	33,721,722	22,851,160
C	市 の 保 育 料	185,519,500	196,543,100	209,984,950
D	延 べ 入 所 児 童 数	8,933	9,313	9,690
入所児 一人 当たり 年 額	運 営 経 費 A/D*12	1,407,994	1,339,356	1,240,355
	市 保 育 料 C/D*12	249,215	253,250	260,043

③ 子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター、保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「秋桜（こすもす）」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
食 事 問 題	36 件	授 乳 問 題	20 件
排 泄 問 題	24	障がい児傾向を持つ子どもの問題	210
睡 眠 問 題	23	育 児 不 安	52
身 体 ・ 健 康 問 題	95	就 園 問 題	52
情 緒 問 題	30	そ の 他	71
社 会 性 の 問 題	42		
こ と ば の 問 題	25	合 計	680

相 談 方 法	件 数
電 話	24 件
来 所	656 件
合 計	680 件

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

実 施 回 数	13 回
参 加 人 数	188 人
保 育 児 数	172 人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活 動 回 数	68 回
グ ル ー プ 数	8 グループ

※「すこやか」「さくら」「公民館」等で実施

(4) 親子のふれあい事業

親子が気軽に集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。 (単位：回、人)

		ぶちびよ ルーム	びよびよ ルーム	よちよち ルーム	とことこ ルーム	わくわく キッズ	ひまわり ほっとルーム	合 計
年 齢		6 か月未満	0～1 歳	1 歳～1 歳半	1 歳半～2 歳	2 歳以上	0 歳～1 歳半	
実 施 場 所		さくら	さくら	さくら	すこやか	向日消防署	ひまわり	
実 施 回 数		12	16	12	11	4	24	79
参 加 人 数	親	80	281	154	183	108	147	953
	子	86	294	154	189	121	150	994
	合計	166	575	308	372	229	297	1,947

イ さくら施設開放

親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。

(単位：人)

	親	子	合 計
2 歳未満参加人数	1,905	2,014	3,919
2 歳以上参加人数	1,325	1,660	2,985
びよんちゃんくらぶ 参 加 人 数	190	259	449
合 計	3,420	3,933	7,353

ウ 「すこやか」来所

「すこやか」で、気軽に利用できるよう来所相談の場を提供した。

(単位：人)

	親	子	合 計
来 所 人 数	40	36	76

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。(単位：回、人)

		第2保育所	第3保育所	第5保育所	第6保育所	合計
実施回数		8	7	9	8	32
参加人数	親	120	129	181	114	544
	子	135	153	202	147	637
	合計	255	282	383	261	1,181

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。(単位：回、人)

		こすもす	ひまわり	合計
実施回数		10	11	21
参加人数	親	78	40	118
	子	78	42	120
	合計	156	82	238

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

(単位：回、人)

		物集女公民館	物集女コミセン	上植野公民館	上植野コミセン	合計
実施回数		12	11	21	24	68
参加人数	親	140	95	301	233	769
	子	149	106	346	253	854
	合計	289	201	647	486	1,623

キ その他の事業

四季にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行事	期間	内容	親	子	合計
児童福祉週間	5月11日	「親子であそぼう！3B体操」	27	27	54
親子で楽しむ クリスマス	12月22日 (2回)	①・うたごえ広場with松井恵子 「親子でうたうライブステージ」 ・すこやか劇場 紙芝居 ②・HANA☆JOSS 「ワヤン(影絵芝居)とガムラン演奏」 ・きらきらぼし(和-ルドルのなかまたち) ・ピニャータわり	118	134	252
獅子舞	1月5日、6日、 11日、12日、13日	園庭開放(第2保・第3保・第5保・ 第6保・西向日公園)	178	205	383
※みんなで 子育て MUKO	3月21日 (2回)	「にっこり ほっこり ドンドコドン 人形劇も！音楽も！それから それから？」	102	146	248

※向日市社会福祉協議会との共催事業として実施

(5) 支援事業

心身に障がいがある子どもと家族や高齢初産の親、絵本を通じて交流したい親のサークルを対象に支援活動を実施した。

(単位：件)

	個別支援	グループ支援	合計
利 用 人 数	19	28	47

(6) 連携・協力事業

母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぽぽくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容		回 数	来所児数	保護者数	合 計
たんぽぽくらぶ	前 期	6 回	113 人	82 人	195 人
	後 期	6	154	129	283
1 歳児教室		6	69	69	138
2 歳児教室		9	71	71	142
ほっこりサロン		9	93	79	172

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開 催 件 数	1 回
イ 開催日程（1回・3日間）	6月3日・15日・17日・29日
ウ 延 べ 参 加 者 数	116人
エ 援助会員登録者数	20人

(2) 登録会員数 ※3月31日現在

依 頼 会 員	援 助 会 員	両 方 会 員	合 計
374 人	127 人	22 人	523 人

(3) 活動状況

内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	34 回
保育所・幼稚園の迎え	87
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	8
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	35
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0
留守家庭児童会の放課後の預かり	4
留守家庭児童会の迎え	17
留守家庭児童会の迎え及び帰宅後の預かり	39
留守家庭児童会の帰宅後の預かり	0
子供の病後時の援助	0
保育所・学校等休み時の援助	1
保育所等施設入所前の援助	4
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	201
保護者等の求職活動中の援助	2
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	10
保護者等の買物等外出の場合の援助	102
保護者等の病気、急用等の場合の援助	0
その他	147
合 計	691

(4) 会員交流会

援助会員と依頼会員の相互交流を図るため、交流会を行った。

	開 催 場 所	回 数	参 加 者 数
交 流 会	ファミリーサポートセンター、寺戸公民館	5 回	184 人
フォローアップ交流講座	向日消防署	1	13
	ファミリーサポートセンター	1	22
合 計		7	219

(5) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回 数 71 回

イ 出席者数 233 人

(6) 他機関との協力事業

援助会員の協力を得て子育て事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	9 回	86 人	96 人
子育て支援講座	3	50	18
向日市まつり	2		
合 計	14	136	114

(7) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

(単位：回)

事業名	実施回数
地域交流	39
ぶちびよ・びよびよルーム	18
乳児前期健診	20
ファミサポ事業説明会	1
ちょこっと列車体験会	5
合計	83

3 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク協議会開催をはじめ、情報交換等を各関係機関と行い、連携を密にした。

(1) 「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」 (単位：件、人)

	開催日	検討ケース	
		世帯件数	児童数
代表者会議	7月6日		
実務者会議	4月27日	21	38
	6月22日	22	40
	8月24日	26	47
	10月26日	26	49
	12月21日	25	46
	2月22日	27	49
個別ケース検討会議	6月9日	1	1
	6月21日	1	1
	6月22日	1	1
	8月9日	1	1
	10月3日	1	1
	10月6日	1	2
	10月13日	1	3
	11月15日	1	2
	11月16日	1	1
	11月16日	1	1
	11月28日	1	1
	11月29日	1	1
予防ケース検討会議	5月16日	15	22
	8月1日	研修会	
	9月27日	16	22
	11月25日	15	21
	1月26日	15	21
	3月13日	17	24

(2) 虐待予防、虐待対応に関する研修会の開催

日 時 平成23年8月1日（月）午後1時30分～3時30分
場 所 向日市保健センター
参加者 関係機関 市職員 47人
講 師 京都府家庭支援総合センター 臨床心理士 村澤 孝子さん
テーマ 対人援助職のメンタルケア

日 時 平成24年2月14日（火）午後2時～4時
場 所 向日市保健センター
参加者 関係機関、市職員 35人
講 師 臨床心理士 白山 真知子さん
テーマ 絵で見る子どもの心と発達

(3) 児童虐待防止講演会の開催

日 時 平成24年3月18日（日）午後2時～3時30分
場 所 市民会館ホール
参加者 149人
講 師 弁護士 菊池 幸夫さん
テーマ 出会いの人生から学んだこと～子どもに寄り添える心を育てる

④ 新保育所建設事業費（子育て支援課）

待機児童を解消し、多様な保育サービスの拡充を図りながら、安心・安全な保育環境を整備するため、定員180名の新設民間保育所を建設することとし、用地の取得などを行った。

1 新保育所建設用地の取得等

乙訓土地開発公社から、森本町石田13番3の土地（地目：宅地、地積：2,147.74㎡）を買い受けた。
また、文化財保護法に基づく埋蔵文化財の発掘調査を（財）向日市埋蔵文化財センターに委託して実施した。

2 補助金の交付

保育所の施設整備に要する費用の一部について、国の子育て支援対策臨時特例交付金（安心こども基金）により補助を行った。

（内訳）国負担額 33,333千円 市負担額 4,167千円

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

① 民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
あひるが丘保育園	昭和42年度	120	645	872	1,517
さくらキッズ保育園	平成18年度	20	244	0	244
アスク向日保育園	平成19年度	110	682	977	1,659
合計		250	1,571	1,849	3,420

2 民間保育所運営経費

（単位：円、人）

区分	年度	平成23年度	参 考	
			平成22年度	平成21年度
保育所数・定員		3か所・250人	3か所・250人	3か所・250人
A 運営費総額		320,792,050	318,995,880	327,928,390
委託料		258,679,050	261,141,880	264,002,390
負担金補助及び交付金		62,113,000	57,854,000	63,926,000
B 国の徴収金（国保育料）		106,420,050	101,371,940	102,184,030
C 国庫負担額 1/2		77,036,600	80,059,245	80,601,975
D 府費負担額 1/4		38,518,300	40,029,622	40,300,987
E 国・府補助金等		19,661,523	19,726,022	13,303,540
F 市の保育料		79,380,800	76,878,150	75,949,400
G 保育料軽減額 B-F		27,039,250	24,493,790	26,234,630
H 延べ入所児童数		3,420	3,507	3,509
入所た 児り 一年 人額	運営経費 A/H*12	1,125,586	1,091,517	1,121,442
	市保育料 F/H*12	278,529	263,056	259,730

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

② 法施行事務費（地域福祉課）

生活保護事務の施行に伴う調査（2,192件）、訪問（1,294回）、レセプト点検（9,647件）及び面接相談（延べ450人）を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

① 生活保護費（地域福祉課）

1 被保護世帯数、人員及び扶助額

世帯数	人員	保護率	扶助費 (医療扶助を除く。)	医療扶助費	扶助費合計
363世帯	545人	10.1%	456,499,291円	385,233,529円	841,732,820円

※ %とは、1,000に対する比率

2 扶助費（医療扶助を除く。）の内訳

(単位：円)

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	合計
284,127,086	143,322,070	6,905,292	17,252,923	0	3,965,200	926,720	0	456,499,291

3 開始事由の内訳（68件）

手持現金の減少	傷病・障がい	転入	その他
31件 (45.6%)	21件 (30.9%)	12件 (17.6%)	4件 (5.9%)

※ 福祉行政報告例による。

4 廃止事由の内訳（40件）

転出	死亡・失踪	給与等の収入増	その他
9件 (22.5%)	13件 (32.5%)	8件 (20.0%)	10件 (25.0%)

※ 福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

① 災害救助費（地域福祉課）

1 向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害見舞金を支給した。

件数 7件

災害発生日	災害の種類・程度・件数	給付額
平成23年8月4日	全焼4件、半焼2件	440,000円
平成23年8月13日	部分焼1件	20,000円
平成23年9月27日	部分焼1件	0円
平成23年10月19日	部分焼1件	0円

2 東日本大震災に係る義援金の受付

9月30日（金）まで向日市内施設20か所にて、東日本大震災災害義援金の受付を実施した。

受付金額 11,245,231円（平成22年度受付分 6,386,658円、平成23年度受付分 4,858,573円）
全額を日本赤十字社へ送金した。

3 向日市東日本大震災被災者見舞金給付要綱に基づき、見舞金を支給した。

件数 2件

給付額 20,000円